

(別紙)

計画策定年度	令和2年度
目標年度	令和3年度
作成年度	令和4年度

中山間地域所得向上支援事業評価報告書（総括）

1) 計画の概要

地区名	事業実施主体 (計画主体)	計画区域の所在地 (都道府県・市町村名)	指定地域 (要綱第3の3の(1))
村上地区	村上市	新潟県・村上市	過疎、特定農山村、山村振興(一部)、特別豪雪(一部)
計画区域の 農用地面積 (ha)	左記のうち主傾斜が1/100以上の農用地面積 (ha)	主傾斜が1/100以上の農用地面積割合 (%)	農地中間管理機構との連携の有無
1622.7	415.8	25.6	無
地域別農業振興計画名：下越地域（策定年月日）平成30年6月			
成果目標			
中山間地域の会社法人の生産コストを10%以上の縮減をする。			
把握手法			
中山間地域の会社法人の平成33年度決算書から、水稻にかかる製造原価（60kgあたり）を確認する。 現況値（29年度決算）16,121円/60kg 目標値（33年度決算）14,508円/60kg 削減率（16,121－14,508）/16,121×100＝10%			

2) 目標の達成状況

項目	現状値(単位:千円) 【取組実施前年度】	達成状況(単位:千円) 【事業完了年度の翌々年度】	増加〔減少〕割合(単位:%)	
			達成状況	目標値
①販売額				
②生産コスト 又は集出荷・加工コスト	16,121円/60kg	10,417円/60kg	▲35.3	▲10.0以上

3) 都道府県の評価

(目標の達成状況に対する都道府県の評価を記載) 目標年度（令和3年）までに成果目標（生産コストの10%以上の縮減）を達成しており、事業効果が発現されている。

4) 目標年度に目標を達成できなかった理由

(自然災害等により、目標年度に目標を達成できなかった場合に記載)

5) 写真

取組実施前の地域の状況

目標年度の整備状況、取組状況（事業完了年度の翌々年度）

注: 1) 現状値及び目標値の販売額、コストは、所得向上計画の数値を転記すること。

2) 目標年度の販売額及びコストの算定根拠が分かる資料を参考添付すること。

3) 自然災害等により、目標年度に目標を達成できなかった場合、3) 欄にその旨を記載すること。